

～平成30年度～

皆さまからいただいたご寄附は、以下の事業に活用させていただきました。

■ 教育振興事業



(三重東小学校 ペア読書活動)



(三重中学校 図書室新刊コーナー)

読書活動を推進することで児童生徒の豊かな心を育むことを目的として、市内全小・中学校に新刊図書を購入し、子どもたちに楽しんでもらいました。

小学校では、ペア読書活動など特色ある取組を行っている学校もあり、深まりのある読書活動が行われています。中学校でも学習の補完ができる書籍や小説本など、生徒が興味深く手にとってもらえるような本を購入し、多くの生徒に図書館に足を運んでもらう取組が各校で図られました。



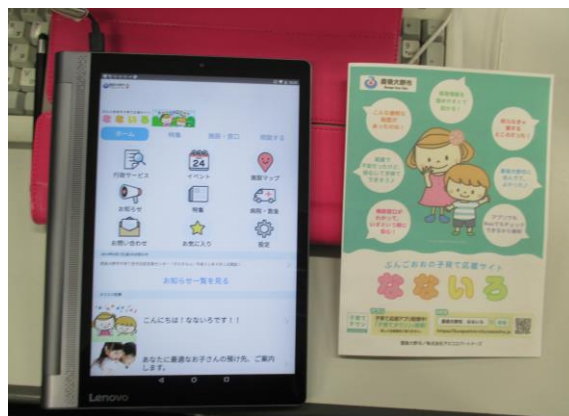
(三重第一小学校・清川小学校机椅子設置写真)

小中学生の児童生徒が使用する机と椅子の老朽化に伴い、更新を行いました。

高さを調節できる机と椅子を選定し、生徒が入れ替わっても、個々の身長や体型に合った高さに設定できるようになり、それぞれが学習しやすい環境を整えるようになりました。

毎年更新を行っていき、平成32年度までに豊後大野市内全小中学校の机と椅子の更新を完了する予定です。

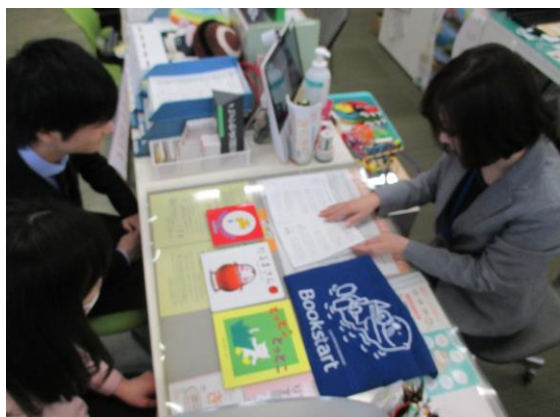
■ 子ども・子育て支援総務事業



(豊後大野市子育て応援Webサイト・アプリ運用管理等業務)

妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援のために、妊娠・出産・子育て支援に関する情報や子育て関連イベント情報等を、「分かりやすく」「探しやすい」メニュー構造で、Webサイト及びアプリを運用しました。

子育て関連の情報取得の利便性を高めるとともに、乳幼児や妊婦健診の受け忘れや予防接種の接種忘れを防止するためのプッシュ通知機能などにより、子育てに関する支援環境の充実及び母子の健康保持を図ることができました。



(ブックスタート支援事業)

親子のきずなづくりを目的に、出産祝品として絵本等の入ったブックスタートパックを保護者に贈呈しました。

購入数：2,000円相当×150セット (3冊)

■ ユネスコエコパーク推進事業



ユネスコエコパーク事業では、自然と人間との共生する社会の構築を目指しており、環境保全や人材育成に関する事業を推進しています。

平成30年度は、11月24日に、民俗芸能の継承と子どもたちの交流を目的に第2回豊後大野市子ども神楽大会を実施しました。市内の子ども神楽5団体とユネスコエコパークのエリアである高千穂町から1団体が参加し、交流を通じ日々練習した成果を披露しました。



8月19日には、市内外の家族を対象とした自然体験イベントを開催しました。祖母山麓の川上溪谷を散策し、植物や鳥を観察しながら、ユネスコエコパークに登録された自然を体感しました。また、森が持つ保水機能などを学び、手作りした水中メガネで水生生物を観察しました。

■ 郷土の先輩特別事業



豊後大野市出身で活躍されている先輩を中学校に特別講師として招聘し、講話（特別授業）を通して、子どもたちが将来について考えるきっかけづくりの一助となることを目的に行っている本事業。今年度は、まず7月4日及び12日に市内中学校4校（千歳、犬飼、三重及び清川中学校）において、大野町出身のTOSアナウンサー、藤村晃輝さんによる講演会が行われました。生徒から「決してあきらめない」ことが自分の未来をつくる大切な気持ちだと思ったなどの感想がありました。

また、7月10～11日で市内中学校3校（大野、朝地及び緒方中学校）において、三重町出身の落語家、春風亭三朝さんによる講演及び高座が行われ、落語を生で体感できたことに大変満足している様子でした。

■ 子ども文化・芸能大会事業



毎年市内の子どもたちに郷土芸能を伝承していくための発表の場を提供していますが、今回は11月18日に開催された第8回ふるさとまつりにおいて、最乗寺子ども太鼓、浅草大山神楽及びぶんどおのジュニアコーラスのみなさんが日頃の練習の成果を披露しました。観覧した来場者は、子どもたちの勇壮な演技や歌声に酔いしれていました。

■ 成人式



平成31年豊後大野市成人式を1月13日にエイトピアおおの大ホールで開催しました。本市の新成人は325人で、うち250人が出席しました。式典では、成人式実行委員長のあいさつに続き、新成人代表が誓いのことばを述べました。式典終了後には、中学校3年生時の担任からのビデオレターの上映が行われ、懐かしい先生方からの温かいメッセージに会場内は盛り上がりました。

■ 青少年健全育成大会事業



(平成30年度 豊後大野市次代を担う『豊後大野っ子』を育てる市民のつどい)

豊後大野市青少年健全育成市民会議と市教育委員会、及び市PTA連合会では、子どもたちの健やかな成長を願って、学校・家庭・地域のそれぞれが連携して青少年健全育成活動をすすめることを目的に毎年このつどいを開催しています。

今回は「千歳中学校神楽部」の皆さんが勇壮な神楽の舞を披露しました。市内の子どもたちの俳句や家族川柳など「ことば」に関する作品の披露・表彰を行う「ことばの森フェスタ」には2,000点を超える作品が出品され、最優秀賞8点を披露・表彰。最後に、ほめる教育研究所の竹下幸喜さんをお招きして、子どもの様々な価値を認めたり、誰の何の役に立っているかなどを伝えたりすることの重要性等について学ばせていただきました。(参加者約260人。)

■ 図書館図書購入事業



豊後大野市図書館では、小説から歴史、社会、科学、技術、芸術、スポーツなど各分野の図書を計画的に購入し、市民の方からのリクエストにもお応えしています。小説や児童よみもの、絵本などのロングセラーの本は買い替えを行うなどし、蔵書の充実を図りました。

移動図書館では、保育園・こども園・幼稚園・小学校25カ所に、約3,000冊の本を積んで巡回し、貸出を行っています。子どもたちの大好きな虫や動物、恐竜、乗り物など子どもたちが楽しんで読める読み物、趣味の本、学習に役立つ本なども購入し、市内の子どもたちの読書支援、学習支援を行いました。